



訓小リコーダー全国切符獲得

1月8日に札幌市で開かれた第30回全道リコーダーコンテストに出場した訓子府小学校スクールバンドが、金賞（北海道リコーダー教育研究会会長賞）を獲得、同時に6年連続の全国大会へ出場します。全国大会は、3月27日に東京都で開かれます。

訓小は、昨年11月に北見市で開かれた北見地方アンサンブルフェスティバルで金賞を受賞し、全道大会に推薦されていました。

全道大会には、小学校16団体が出場、訓小は、合奏の部に出場し審査員から高い評価を受け、全国大会への出場権を獲得しました。

1月22日に部長の山本愛心さんが役場を訪れ、「全国大会までにたくさん練習して、全道大会よりいい演奏をします」と話していました。



まちの

上手になったよ！



少年少女スキー教室

初心者を対象にした少年少女スキー教室が1月6日から8日までの3日間、レクリエーション公園内の町営スキー場で開かれました。幼稚園児と小学生約50人が参加しました。

斜面の上り方など基本的な練習や、スキーを「ハ」の字に開いて滑るボーゲンやロープリフトを使って頂上から滑る練習などを行い、子どもたちは、徐々にスキーに慣れていきました。

最終日にはすっかり上達、楽しそうにスキーを滑っていました。父母は、わが子の勇姿を、目を細めて見守っていました。

防火の誓い新たに
訓子府消防団の出初式が、1月5日に行われました。団員約70人が参加、消防車両など11台が出動し、消防庁舎前で観閲が行われたあと、町中心部をパレードしました。厳しい寒さの中、団員は、きびきびとした動作で行進し、今年1年の防火の誓いを新たにしました。また、大勢の町民の方も観覧に訪れ、団員同様に災害のない1年を願っていました。

消防団が出初式



成人式

振り袖など着飾り大人の仲間入り



平成28年訓子府町成人式が1月10日に公民館で行われました。39人が出席し、多くの方の祝福を受けました。この日は、天候に恵まれ、新成人がスーツや振り袖などに身を包み会場入り。式典では、町民憲章を朗唱したあと、新成人を代表して伊藤舞さんに記念品が贈呈され、城地翼さんが「社会人としての自覚をもち、成長してまいります」と誓いの言葉を述べました。交流パーティーでは、久しぶりに再会した友達と記念撮影するなど、成人の第一歩を楽しんで過ごしていました。

祝



わだいな



わだいな



新成人、思い出のタイムカプセル開封

交流パーティーが終わると、新成人は歴史館へ。平成20年に当時の担任の先生の提案でタイムカプセルを歴史館収蔵庫に収めました。タイムカプセルの中には、自分への手紙や写真、キーホルダーなどいろいろな物が入っており、新成人は懐かしみながら、自分の宝物を手にしていました。

